



北海道函館商業高等学校定時制課程
生徒会会長

松 倉 みやび

私たちの函館商業高等学校定時制が、110周年を迎えたということは、私達にとって大きな喜びであると共に、大変な幸運です。

110周年を迎えた定時制は全国でも珍しく、私たちはこの110周年という年の重みをかみしめています。私達がこの日を迎えることをできたのは、働きながら学ぶ定時制の伝統を、数多くの先輩たちが守り、伝え続けてきたからに違いありません。

函館商業定時制を、私達に残してくれた先輩達の熱意が、働きながら石にかじりついてでも学校を卒業するというものであったと思いますが、現在では多少様変わりしています。

現在の状況では、仕事を持つことが大変難しくなっておりますが、それでもアルバイトなどをして、学校に通っている生徒も数多くおられます。検定試験に備え夜遅くまで補習授業を受けている生徒もいます。大会に向けて汗を流して練習をしている生徒もいます。

また、学校で学ぶ態様は、時代の流れに従って大きく変わってきました。そろばんを使うことはなくなり、電卓や、パソコンを使いこなすことが、とても重要になってきました。それにともない、コンピュータ室での授業が多くなっています。パソコンに関する検定も多くあります。

110周年を迎えて、私達を取り巻く時代の要求は確かに変わってきていますが、私達が先輩達から引き継がれてきた伝統を守り、先輩達に負けないような、新たな一頁を開いていきたいと思っています。